

# 各支部・職場の寄附金職場 目標を持つ議論と、やりきる 手立てを！

この間、一億円寄附金運動での目標残 7 千万円に対して、各支部と各職場が提起された目標額に対して論議し独自の目標を持つと同時に、その手立てを考えていただく討議を提起してきました。この間開催された支部や職場での論議で出てきた特徴的な意見は「最初の一万円の提起が壁になっていて進んでいない」「出資金と違って寄附金だから訴えも難しい」「なぜ今頃

になって目標設定となるのか？」「寄附をすることのメリットを示してほしい」、一方「医療生協かわち野の患者さん・施設利用者さんにも充分声がかかっていない。もっと拡げなければ」「特別養護老人ホーム建設の意義をもっと深めないダメ！」「各支部まで訴えに来てほしい」など前向きな意見も出されています。大東四条駅舎合併後、約 7 万世帯の組合員すべてに声掛けを拡げましょう。



▲2017/2/22 現在の現場（3月には鉄骨がくみ上げられます）

病院各職場・診療所職員で論議する際には推進委員を呼んでいただいたら出向きますのでお知らせください。

## オープニングスタッフ

### これまで 16 名のスタッフ内定！

1 月末に東大阪市内 4 ヲ所で開催し、計 20 名の参加がありました。昨年秋に募集を開始してか



就職説明会

ら、これまでに 16 名の就職内定者が決まりました。その中には、既に福祉会や医療生協で研修を兼ね勤務しているスタッフも 5 名います。

その中の K 氏は『これまで、何ヶ所かの特養で働いてきた。新しく出来る特養でこれまでの経験を生かしたいし、自分自身も成長していきたい』と意欲満々です。特養の運営にはパートも含めると 70 名以上のスタッフが必要です。介護の仕事を検討しているお知り合いがおられましたら是非ご紹介ください。

## 記載漏れのお詫びと

### 寄附金協力者名の追加掲載

建設ニュース 1 月号裏面に昨年 4 月から 12 月末までの寄附金協力者名を全員掲載させていただきましたが、一部漏れていた分がありました、大変申し訳ありませんでした。

(追加分) 小野勝美 永井貴美子 永井剛史 伊藤武治  
山添寛 山本晴雄(敬称略)

他にも漏れがありましたらご連絡下さい。 06-6726-0131



確定申告時

### 寄付金控除用領収証発行について

確定申告をされる方で、寄附金領収書が必要な方は建設準備室まで！